

# 山梨県普及センターだより

No.10

平成22年  
9月27日発行

編集／発行●山梨県総合農業技術センター

住所●甲斐市下今井1100 T400-0105

電話●0551-28-2496 Fax.0551-28-4909

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/sougonoshi/index.html>

E-mail sounou-gjt@pref.yamanashi.lg.jp



## ブドウ「サニードルチェ」の視察研修会を開催

「果樹技術普及センター」

**FRUIT OF YAMANASHI**  
**Sunny Dolce**



8月27日には、果樹試験場において、生産者、JA営農指導員を対象に視察研修会を開催しました。JAのブドウ部会の生産者を始め約100名が参加し、栽培管理や品種特性について理解を深めていただきました。

今後、果樹技術普及センターでは、現地における品種特性の把握と栽培技術の確立に向けた支援を行っていきます。

●視察研修会の様子

「サニードルチェ」は、国の指定試験事業により、山梨県果樹試験場が昭和61年に交雑を行って選抜し、平成21年12月に品種登録されました。ジベレリン処理により種なし栽培ができ、果粒は長楕円で11g程度、青リンゴの様な香りが特徴で皮ごと食べられ、外観と食味が優れる赤色系新品種のブドウです。

名前の「サニードルチェ」は、「太陽の」、「日当たりの良い」を意味する英語の「サニー」と、「甘い」、「スイーツ」を意味するイタリア語の「ドルチェ」を合わせた造語で、「太陽をたっぷり浴びたスイーツ」をイメージしています。

県内には、平成21年秋から苗木が供給され、今後も栽培面積の増加が見込まれています。



## 地域の気候に適した… 飼料用トウモロコシ栽培の普及に向けた取り組み

「畜産技術普及センター」



●圃場調査

近年の飼料価格高騰や飼料自給率向上への対策として、自給飼料の増産を推進していますが、特に飼料用トウモロコシは栄養価が高く、安定した乳量確保には欠かせない自給飼料の一つです。現在、酪農試験場において飼料用トウモロコシの奨励品種選定試験を行っていますが、これと並行して、畜産技術普及センターでは北杜市高根町清里に展示圃場を設置し、奨励品種やその候補品種の栽培実証を行っています。

今年度は熟期が異なる4品種(36B08、タカネスター、KD670、ゆめそだち)を栽培し、生育及び収量調査を行って



います。地域の気候に適した品種の導入により、单収の増加や飼料費の低減が見込まれます。今後調査結果をまとめ、酪農家の皆様に情報提供し、優良品種の普及を図っていく予定です。